



桜えび干場と日本三大急流富士川の船運が

残した文化と歴史散策・富士川楽座コース

新富士駅→桜えび干し場→旧東海道一里塚・新豊院等→富士川楽座→新富士駅

新富士駅～国道1号線富士川橋～桜えび干場～旧東海道に沿った寺社、石仏、富士川の渡船や船運を散策～
富士川楽座～県道396号線（旧国道1号線）富士川橋～新富士駅
⇒往復走行距離15キロ・往復走行時間約120分・所要時間約200分
※富士川楽座見学の場合は往復県道396号線（旧国道1号線）を利用すると片道40分です。

散策ポイント



●桜えび干場（富士川の河口）

春漁（3月～5月）秋漁（10月～12月）天気の良い日は、紅いじゅうたんを敷いたように見えます。

●一里塚（江戸から37里目）

江戸から37番目の一里塚です。慶長9年（1604）、徳川秀忠が大久保長安に命じて東海道整備の一環として、一里ごとに街道の両側に塚を築かせました。ふたつの塚が当時のまま残っているところはほとんどなく、静岡県指定文化財に指定されています。



●新豊院（光福山新豊院）

鎌倉時代に真言宗の寺院として開創されました。のちに曹洞宗に改修され、現在の住職で25代目となる歴史ある寺院です。観音堂には、平安時代につくられた聖観世音菩薩像が安置されており、春の訪れを告げる大観音祭が3月に行われます。境内で大布に描かれた聖観音立像（左写真）が開帳されます。



●小休本陣常盤邸

東海道岩淵、間の宿（あいの宿）に現存する唯一の歴史的建造物で、国の有形登録文化財に指定されています。※土・日・祝日公開、平日見学の場合は要予約（左写真）

●八坂神社

慶長7年（1602）以降、渡船鎮護のためにお祀りされました。

この神社は300年も前から、12年毎の申年に富士山頂に鳥居を寄進する行事が行われています。



●富士川楽座

富士山の眺めが良く、展望広場、フジヤマギャラリー、プラネタリウム、体験館、土産店、レストラン、観覧車（スカイビュー）等があります。



モデルコース 走行時間

新富士駅
↓ (30分)

桜えび干し場
↓ (25分)

新豊院・常盤邸
↓ (15分)

富士川楽座
↓ (40分)

新富士駅

至富士宮・国道52号線

市立富士川体育館



富士川楽座

東名富士川ISAスマートIC

東名高速道路
至富士IC・東京

富士川楽座まで
ゆるやかな登り坂!

交通量多い
走行注意!

旧身延道の道標

渡船場跡を示す常夜灯

大名が船待ちの為
に休憩した所

小休本陣
常盤邸

八坂神社

石仏の
宝庫です

新豊院
一里塚

小まんじゅう
松風堂

ぼてとの国
菊屋

宗清寺

高台に梅園があり
富士山の眺め
は素晴らしい

栗の粉餅
ツル屋

宇多利神社

JR東海道線
至東京

踏切

JR富士川駅

至静岡IC

旧国道1号線信号
より西は上り坂!

旧国道1号線
至静岡・名古屋

国道1号線
至静岡

蒲原西IC

蒲原東IC

桜えび干し場

・由比漁協は直進して左折
・由比宿は蒲原西ICを下りて旧国道1号線を左へ

自転車、徒歩のみここから堤防に下りることが出来ます

※故障等で走行できなくなった場合はご連絡下さい。案内所まで自転車を持ち帰って頂きます。ご了承下さい。
〒416-0939富士市川成島654-10
新富士駅観光案内所 Tel.0545-64-2430

注意：蒲原東ICから西は自動車専用道路です